PORTS
OF
OSAKA
PREFECTURE

大阪府のみなと

2016.01
No.112

TOPICS

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(東京)開催 ……1
堺泉北港の港湾運営会社の指定について ……2
「第2回 泉大津市港湾トップセールス」を実施!! ……3
堺泉北港テロ対策総合訓練を実施しました ……4
阪南2区沖窪地埋戻し ……6
堺第7-3区共生の森づくり活動報告 ……7

EVENT

港湾施設見学会を開催 ……8
堺泉北港地元港湾振興会で合同視察を実施 ……8
第42回堺港(みなと)まつり開催 ……9
先進事例視察を実施 ……9
「阪南港みなとふれあい広場」イベント開催 …… 10

PORT NEWS

大王海運　新造船「第三はる丸」初入港歓迎セレモニー …… 11
WELCOME!世界からのお客様 …… 12
貿易実務セミナー開催 …… 13

INFORMATION

在阪国家機関等に対する要望活動 …… 13

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.112 大阪府港湾協会

C·O·N·T·E·N·T·S

TOPICS

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(東京)開催 ……1
堺泉北港の港湾運営会社の指定について ……2
「第2回 泉大津市港湾トップセールス」を実施!! ……3
堺泉北港テロ対策総合訓練を実施しました ……4
阪南2区沖窪地埋戻し ……6
堺第7-3区共生の森づくり活動報告 ……7

EVENT

港湾施設見学会を開催 ……8
堺泉北港地元港湾振興会で合同視察を実施 ……8
第42回堺港(みなと)まつり開催 ……9
先進事例視察を実施 ……9
「阪南港みなとふれあい広場」イベント開催 …… 10

PORT NEWS

大王海運　新造船「第三はる丸」初入港歓迎セレモニー …… 11
WELCOME!世界からのお客様 …… 12
貿易実務セミナー開催 …… 13

INFORMATION

在阪国家機関等に対する要望活動 …… 13

TOPICS トピックス

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(東京)開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

今回は、大阪府港湾協会及び堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会に加え、新たな試みとして、大阪市とも共同でセミナーを開催しました。

大阪府と大阪市が共同でセミナーを行うことにより、より幅広い企業に対するマーケティング活動が可能となるとともに、参加者に対しても、府市の港湾施設、土地売却等の情報を一度に入手・比較検討ができる機会を提供することができました。

またセミナーでは、大阪府営港湾の特徴やメリット、堺泉北港における内航RORO・フェリー定期航路やコンテナ航路のPR、中古車輸出拠点機能と阪南港における事業用地について紹介を行いました。また、大阪港の紹介・PRや夢洲コンテナターミナル株式会社の概要についても紹介いたしました。

当日は、近年の東京セミナーでは最多となる、189名のご参加をいただきました。

開　催　日　平成27年11月10日(火)
開催場所　ベルサール八重洲
参加人数　189名
内　　容　○開会挨拶　大阪府港湾局　局長　井上　博睦
　大阪市港湾局　防災・施設担当部長　渡部　英朗
　○府営港湾の紹介　大阪府港湾局　次長　中田　憲正
　○事業紹介
　「大王海運㈱のRORO船輸送サービスについて」
　大王海運㈱ 定期船事業部 営業部 営業一課　榎本　光 氏
　○事業紹介
　「SITCコンテナサービスのご紹介」
　SITC JAPAN㈱　関西支店長　勝　武史　氏
　○大阪港の紹介　大阪市港湾局振興担当課長　川井田　浩
　○事業紹介
　「夢洲コンテナターミナル㈱の概要について」
　夢洲コンテナターミナル㈱　特別顧問　後藤　毅　氏
主　　催　大阪府港湾局　大阪市港湾局　大阪府港湾協会　(公社)大阪港振興協会
　堺泉北港港湾振興連絡協議会　阪南港港湾振興連絡協議会
協　　力　大王海運㈱　八興運輸㈱　堺泉北埠頭㈱　大阪港埠頭㈱

井上港湾局長

会場内の様子

堺泉北港の港湾運営会社の指定について

（第41回大阪府地方港湾審議会開催）

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

港湾局では、民間の能力を活用し、港湾の効率的な運営の促進を図るため、これまで港湾運営会社制度※の導入に向けた取組を進めて参りましたが、平成27年12月21日付で正式に大阪府の出資法人である堺泉北埠頭㈱を堺泉北港の港湾運営会社に指定しました。

※「港湾運営会社制度」とは、国際戦略港湾及び国際拠点港湾において、1つの港に1社に限り、コンテナ埠頭等を一体的に運営する港湾運営会社を指定することができる制度。港湾運営会社は港湾計画に適合した運営計画に基づき、港湾運営に関する業務を一元的に担う。

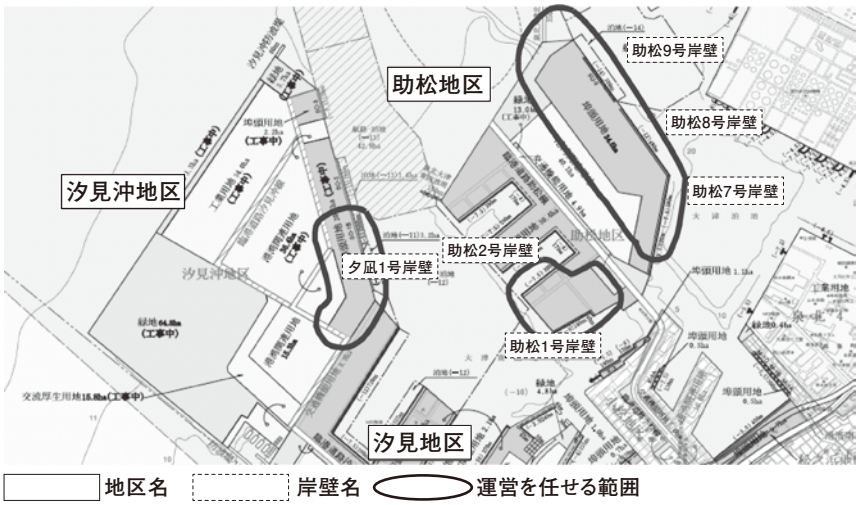
【堺泉北埠頭㈱の概要】

これに先立ち、平成27年11月6日に第41回大阪府地方港湾審議会（会長　竹林幹雄・神戸大学大学院教授）を開催し、堺泉北港の港湾運営会社の指定に係る取組状況について報告いたしました。

具体的には、堺泉北埠頭㈱の概要について説明するとともに、港湾運営会社に運営を任せる範囲や貨物集貨に向けた港湾運営会社による取組み等について説明いたしました。

商　　号	堺泉北埠頭株式会社 （所在地　大阪府堺市堺区築港南町12番地）
資 本 金	1億円
出 資 者	大阪府、堺市、泉大津埠頭㈱、㈱りそな銀行　ほか民間15社
設　　立	昭和48年5月
代 表 者	代表取締役社長　　西井　忠好
主な事業	青果事業（堺青果センターの管理運営） 埠頭事業（物流倉庫、中古車保管ヤードの整備・運営など）
年間売上高	約12億円（H26年度実績）

【港湾運営会社に運営を任せる範囲】



【港湾運営会社の指定を通知】

港湾運営会社の指定にあたりましてはあらかじめ国の同意が必要なことから、同審議会開催後、国への同意申請を行い、平成27年12月21日付で同意を得、同日付で港湾運営会社を指定いたしました。

今後は、運営開始に向けた準備を進め、平成28年4月から運営を開始させる予定です。

港湾局といたしましては、利用者サービスの更なる向上を目指し、港湾運営会社と連携しながら港湾運営に取り組んで参りますので、皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「第2回　泉大津市港湾トップセールス」を実施!!

泉大津市総合政策部地域経済課

【港湾トップセールスとは】

港湾トップセールスは、泉大津市が「国際拠点港湾・堺泉北港」と「泉大津市」を経済発展の著しいアセアン諸国等に売り込むことで、堺泉北港の利活用を促進し、市域全体の活性化に繋げることを目的に平成26年度から取り組んでいるものです。 また、市長が団長となり港湾事業者・大阪府港湾局・泉大津市議会とともに「港湾トップセールス団」を編成。「トップセールス」の名のとおり、市長自らがアセアン諸国等を訪問し「港湾と繊維のまち・いずみおおつ」をPRするところが特徴であり最大の強みとなっています。

【トップセールスの概要】

2回目の取組となった平成27年度は、ベトナム（バリア・ブンタウ省、ハノイ市、クアンニン省）とマレーシア（クアラルンプール市）を訪問、堺泉北港が他港に比べて優位である自動車専用バースや広大なストックヤード等の港湾施設の強みをPRし、同港の利用促進に関する協力を依頼するとともに、双方の地域における現在の経済状況や課題等について情報交換し、今後の取組や協力内容について協議しました。

昨年に続き2度目の訪問となったバリア・ブンタウ省では、ロン人民委員会副委員長から同省における現在の経済状況等の説明を受け、計画投資局長及び交通運輸局長からは、同省が持つ世界的規模の港湾カイメップ・チーバイ港を中心とした基盤整備等について説明があり、今後の課題や求められる支援策等について協議しました。

また、昨年の成果である「経済協力に関する覚書」を基に、今後の展開について具体的な意見交換を行いました。

同省では、紹介ビデオやパンフレット、ホームページについても日本語版が用意されていることからも、日本企業の誘致が同省にとって最重要課題であり、重点的に取り組んでいることが伺えます。

伊藤市長とバリア・ブンタウ省ロン副委員長

ハノイ市及びクアンニン省では、それぞれの副委員長にご対応いただき、双方の地域の概要や経済状況等について情報交換を行うとともに堺泉北港のPRを行いました。

また、「泉大津市は港湾に強みがあり、後背圏にも多くのマーケットを持つと聞いている。今後は、お互いの利点を活かした協力関係を構築していきたい」とコメントをいただきました。

マレーシアでは、同国最大の貿易港であるポートクラン港・ウエストポートを訪問、堺泉北港をPRし利用促進への協力を依頼するとともに、その先進的かつ巨大な港湾施設の現地調査を行いました。

マレーシア　ポートクラン港ウエストポート

また、本市にも支店を置く山九㈱の協力のもと、山九マレーシア㈱を訪問しました。

同社では、今後海外進出を考える事業者の参考とするため、「海外進出時の課題」や「地域性・文化の違いから起こる諸問題」、「地域に根ざした事業展開」などについて、長年にわたり海外展開を行ってきた経験談をお伺いするなど、大変貴重で有意義な訪問となりました。

【一歩踏み込んだ展開】

昨年度の取組成果であるバリア・ブンタウ省と締結した「経済協力に関する覚書」を活用した取組として、平成27年7月、本市において「バリア・ブンタウ省経済セミナー」を開催しました。

同セミナーは、在大阪ベトナム総領事館ビン総領事も出席する中、同領事館ホア商務担当領事及びバリア・ブンタウ省から文化・スポーツ・観光局長、工業団地管理公社理事長等の幹部職員を講師としてお招きし、堺泉北港構成3市（泉大津市、高石市、堺市）に所在する事業所や団体等から約100名が参加しました。

泉大津市開催　バリア・ブンタウ省経済セミナーの様子

これは、港湾トップセールス事業の今後の展開に大きな可能性を持つ成果であり実績であると考えています。

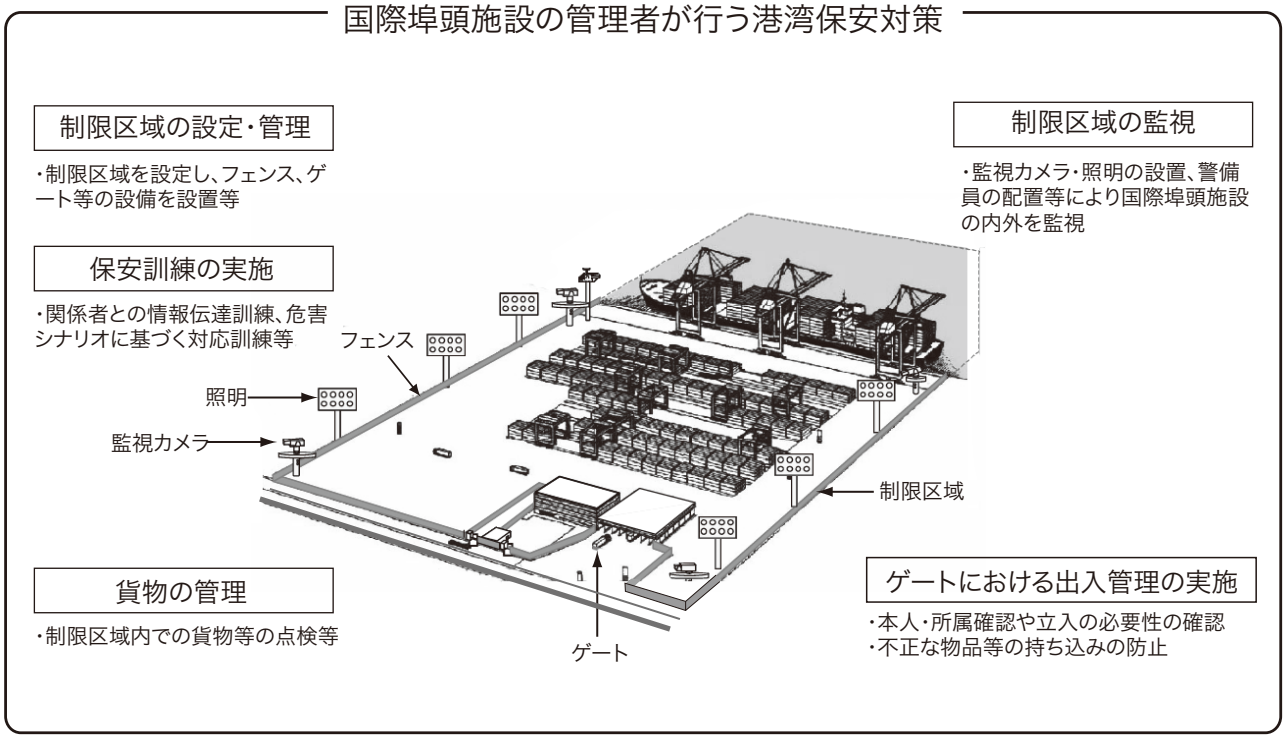
今後も、堺泉北港の利用促進に向けた取組としてのビジネスセミナー等の開催に加え、観光、文化、教育など多方面からの協力関係を構築できるようなトップセールス事業を実施する必要があると考えています。

堺泉北港テロ対策総合訓練を実施しました

大阪府営港湾の保安対策について

「海上における人命の安全のための国際条約（SOLAS条約）」に基づく「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律」が平成16年に施行され、港湾における保安対策も12年目を迎えました。
この間、府営港湾利用事業者の方々には広く周知され、ご理解、ご協力を頂いておりますが、一昨年7月より出入管理時における3点確認（本人確認、所属確認、目的確認）が本格実施され、全国の港湾においても保安対策の強化が図られました。

堺泉北港における府営港湾では、汐見2～5号岸壁など11地区17岸壁において、出入管理を行う立哨警備や制限区域の巡視・監視を行う巡回警備、センサーや監視カメラを用いた機械警備等の保安対策を実施していますが、テロ事案等が発生した場合には、警察署や海上保安署等の各関係機関と連携し、事案に対処する必要があります。



港湾の安全・安心のために

これまで堺泉北港においてテロ事案は発生していませんが、世界各地では、パリでの同時多発テロやロシア民間機の爆破テロなどイスラム過激派に関係するテロ事案が頻繁に発生しており、日本も標的にするとの宣告がなされるなど、テロへの脅威は増しています。

このようなテロ事案を始めとする国際組織犯罪を未然に防止するためには、「水際対策の徹底」が重要であることから、大阪府港湾局、警察署、海上保安署、入国管理局、税関等の行政機関と民間事業者団体で構成される保安委員会を設置して、日頃より、情報共有を行うとともに、連携強化と事案対処能力の向上を図ることを目的に、毎年、テロ対策総合訓練を実施しています。

堺泉北港テロ対策総合訓練

今年度は、11月26日(木)に大浜5号岸壁及びその前面水域で堺泉北港テロ対策総合訓練を実施しました。

訓練の概要は、港湾局職員、警備員、警察官による埠頭警戒訓練、次に、巡視艇・警備艇によるテロリスト及び支援者が乗船する不審船の追跡、挟撃による停船、制圧の海上訓練、最後に、不審車両による仮設ゲート突破に対する初動対応及び不審者の確保、海上保安官と税関職員による容疑船への船内立入検査、容疑船乗組員への身体検査や入国審査、不審物のX線検査、テロリスト確保の陸上訓練となっています。

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ

各機関が一堂に会し、連携して事案に対処する想定での訓練は、年に1度しかないことから、今回の訓練を通じて得られた経験は、今後の業務に大いに活かされることが期待されます。

なお、今回の訓練は、パリでの同時多発テロの直後ということもあって、多くの報道関係者や関係事業者の見学があり、また、新聞やテレビで取り上げられるなど関心の高さが伺えるものとなりました。

保安委員会委員長挨拶

訓練前整列

不審船への警告

不審船の制圧

不審車両の突破

入国審査

X線検査による不審物検査

テロリスト逃走

テロリスト確保

おわりに

今年5月には、伊勢志摩サミットの開催が予定されていることからも、日頃より、しっかりと保安対策を行っていかなければなりません。大阪府港湾局では、各関係機関との連携のもと保安の確保に努めてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。なお、訓練に際しまして、タグボートを提供いただきました大阪府タグ事業協同組合をはじめ関係各位のご協力に感謝申し上げます。

阪南2区沖窪地埋戻し

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

窪地埋戻しの経緯と平成27年度関西電力㈱による阪南2区沖窪地埋戻し

大阪湾の海底には過去の埋立てに伴う土砂の採取により、周辺地盤より掘り下げられた窪地が存在しています。この窪地は周辺地盤より低いため、プランクトンの死骸などの有機物が堆積しやすいうえ海水交換が悪く、貧酸素水塊発生の一因と考えられ、魚介類の餌となる底生生物が少なくなっています。

大阪府では、この窪地対策として国や民間に対して、港湾等で発生する浚渫土砂の窪地への埋戻しを働きかけ、環境改善を図る取り組みを行ってきました。

今般、関西電力㈱では、堺泉北港堺7区沖LNG桟橋の津波襲来に伴う船舶緊急離桟機能強化のため、桟橋前面の浚渫を実施することとなったことから、窪地対策としてその発生浚渫土砂を阪南2区沖窪地に埋戻すこととなりました。

関西電力㈱による堺LNG桟橋前面海域浚渫工事の概要

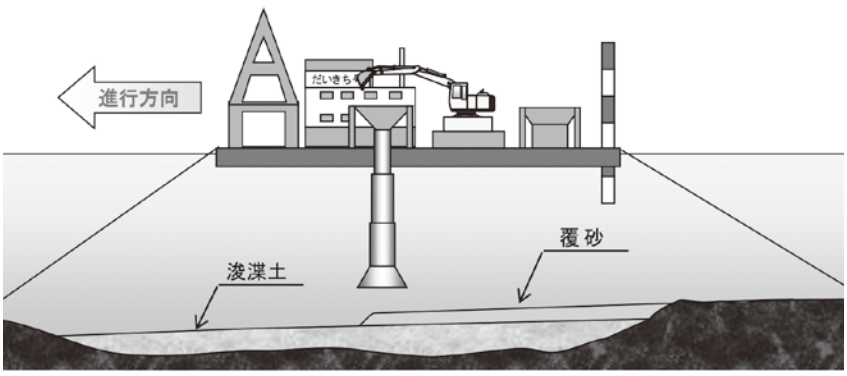
工事概要は平成27年4月～11月の工期で堺泉北港堺7区LNG桟橋前面で掘削した浚渫土砂約17万㎥を海上運搬し、阪南港阪南2区沖窪地に埋戻すものです。

堺7区の浚渫はグラブ浚渫船（20㎥級）を使用して行いました。また、汚濁防止枠を浚渫船の前面に設置することで濁りの拡散防止に努めました。海上運搬は運搬距離約13kmを土運搬船（1200～1500㎥級）で行い、阪南2区沖窪地への浚渫土砂埋戻しは、濁りを発生させないようトレミー船にて海底付近で浚渫砂を埋戻しました。

グラブ浚渫船による掘削

土運船による海上運搬

また、今回施工の阪南2区沖窪地北西部分は周辺の地盤面まで埋戻しが完了することから表層部には覆砂（海砂）を約14ha（50cm厚）施工しました。



トレミー船による浚渫土、覆砂投入状況図

覆砂の投入

この工事により阪南2区沖窪地は全体窪地容量約450万㎥に対して、約290万㎥の埋戻しが完了しました。今後、埋戻し完了に伴う貧酸素水塊の軽減や覆砂による底生生物の生息環境の改善効果が期待されます。

堺第7-3区共生の森づくり活動報告　大阪府港湾局計画調整課計画グループ

「苗木たちを元気に! みんなで草刈活動

大阪府では、港湾局と環境農林水産部みどり推進室、循環型社会推進室が一体となって、堺第7-3区（堺市西区築港新町）において森づくりを進めており、府民の方、企業、NPO法人などが力を合わせ、これまでに約23,500本の苗木を植えてきました。

苗木を大きく育てるためには、植樹後間もない苗木に日が当たるように周囲の雑草を刈る必要があります。平成27年9月26日（土）に、府民の方や企業・団体の方などあわせて191名が参加し、今年3月と昨年3月に植樹を行った区画の草刈活動を行いました。

草刈活動や植樹祭には、毎年多くの府民の方や企業・団体の方に参加頂いており、共生の森づくり活動の大きな推進力になっています。港湾局では、「企業による森づくり連絡調整会」を設け、企業が共生の森づくり活動に参画しやすい仕組みを用意しています。ご興味を持たれた企業の皆様からの連絡をお待ちしています。

（企業による森づくり連絡調整会事務局
［港湾局計画ｸﾞﾙｰﾌﾟ］ TEL:0725-21-7353）

長谷工グループによる植樹活動

平成27年11月29日（日）、株式会社長谷工コーポレーションをはじめとする長谷工グループによる植樹活動が行われました。グループ各社の社員及びそのご家族110名が参加し、1,350㎡に284本の苗木を植えられました。

前日まで強風が吹いていましたが、当日は穏やかになり活動しやすい天候になりました。植樹活動は順調に進み、予定より早く作業を終えた参加者の方々は、周辺観察に出かけたり、木工教室に参加するなどして昼食までの時間を過ごされました。お待ちかねの昼食は、なんと「ビュッフェスタイル」で、大人も子どもも好きなものを選んで美味しそうに召し上がられていました。

植樹活動の様子

植樹後

昼食の様子

集合写真

第13回共生の森植樹祭を開催します

第13回植樹祭を平成28年3月5日（土）に開催します（荒天時は翌日に順延）。植栽面積5,000㎡、参加者数500名を予定しています。

EVENT....

港湾施設見学会を開催

高石港湾振興会

高石市立全7小学校の4年生を対象に、総合学習の一環として、海や港に関心を持ってもらうことを目的に高石港湾振興会が大阪府港湾局と大阪水上警察署の協力を得て、港湾施設の見学会を開催しました。

この見学会は、大阪府港湾局巡視船「はまでら」に乗船して、海上から港湾施設を見学するもので、本年は、阪九フェリーが約12年ぶりに、露天風呂など豪華な施設を備えた最新鋭の新造船の次世代フェリーや、第五管区海上保安本部堺海上保安署の巡視艇の伴走風景など、日頃は見ることができない港湾施設を大阪府港湾局の担当者、高石市職員からの説明などを児童たちは、聞き入り有意義な一日となり帰路につきました。

開催日	9月 8日(火)	加茂小学校	4年生	78名	
	9月11日(金)	高石小学校	4年生	50名	
	9月25日(金)	羽衣小学校	4年生	88名	
	9月28日(月)	高陽小学校	4年生	95名	
	9月29日(火)	清高小学校	4年生	34名	
	10月 5日(月)	取石小学校	4年生	68名	
	10月 9日(金)	東羽衣小学校	4年生	91名	合計504名

堺泉北港地元港湾振興会で合同視察を実施

高石港湾振興会

堺泉北港地元港湾振興会(堺市、泉大津市、高石市)では、平成27年10月13日(火)～14日(水)に合同で、山口県下関港長州出島、福岡県北九州港、福岡市中央ふ頭クルーズセンター及び福岡市中部水処理センターを視察いたしました。

三港湾振興会の合同での視察は、先進都市の港湾施設等を視察し、堺泉北港のより一層の発展を図る目的で行っており、今回は32名の参加により実施いたしました。

一日目には、山口県下関港長州出島を視察しました。この港は下関港沖合に新たな港湾物流拠点として中古車の輸出やコンテナターミナルとして整備された人工島です。

また、北九州港は総合物流都市として発展しており、当日は阪九フェリーの新造船上から北九州空港などを見学しました。

二日目には、福岡市の中部水処理センターにおいて下水汚泥から水素を製造し、その製造された水素を供給する水素ステーションの視察をしたのちに、本年度供用開始されたクルーズセンターを視察しました。このクルーズセンターでは船舶の寄港回数が年々増加しており、担当職員からは、うれしい悲鳴をあげておられました。

両港とも東アジアからの距離が近いことや、高速道路網が整備されている強みを生かし順調な港湾経営をされていると感じられました。

各振興会においては、今回の視察を参考に堺泉北港の振興と事業推進に努めてまいりたいと考えております。

視察に参加された方々やご協力いただきました方々には、この紙面をお借りしてお礼申し上げます。

第42回堺港（みなと）まつり開催

堺港湾振興会

平成27年11月1日（日）第42回「堺港（みなと）まつり」を堺市堺区の堺出島漁港「とれとれ市」に於いて開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、約1,800名とたくさんの方々にお越しいただきました。

堺海上保安署のご協力により小学生以下を対象に実施した巡視艇「しぎかぜ」の1日船長体験、また参加者及び保護者の方々にも同巡視艇での体験航海を楽しんでいただきました。

来場者の皆様にも丸髙渡船のご協力により堺港遊覧を実施し、沖では堺海上保安署の消防船「みのお」の放水展示や普段あまり見る事のない堺泉北港の景色を堪能していただきました。

他にも、焼き菓子の販売やバルーンショー、迫力のある和太鼓演舞・マジックと大道芸の融合などで堺港（みなと）まつりを盛り上げていただき、盛況に終えることが出来ました。

ご支援、ご協力をいただきました堺市漁業協同組合連合会をはじめ、堺海上保安署や一般社団法人大阪府清港会、社会福祉法人コスモスの皆様、また当日出演いただきました皆様、そして当日早朝よりお手伝いいただきました、堺港湾振興会会員企業の皆様に紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

先進事例視察を実施

岸和田港振興協会

岸和田港振興協会では毎年、協会の会員の皆さまに他港湾の施設や先進的な取り組みを視察していただき、港湾に関する知識や理解を深めていただくとともに、港の産業・経済・文化の発展と防災に関する研究を目的として、先進事例視察を実施しています。今年は11月19日に、会長である信貴市長はじめ18名で大阪南港の物流倉庫や神戸港、キリン環境工場等の視察を行いました。

朝一番に視察した大阪南港のマルチテナント型物流施設「プロロジスパーク大阪5」では、世界21カ国において約6,200万㎡の物流施設を開発・運営している「プロロジス」の最新の物流倉庫の内部や各設備を見学し、参加者からは驚きと感心の声があがっていました。第二行程では神戸方面に移り近畿地方整備局協力のもと、神戸港湾事務所の業務艇「いずみ」と「洲浪」に乗り込み、海上から神戸港を視察しました。日本を代表する港で国際コンテナ戦略港湾である「神戸港」の、大型コンテナ船に対応した−16mの岸壁に無数に並ぶ最新のガントリークレーンを有する壮大なコンテナターミナルや、普段は見ることができない海から眺める神戸空港に一同興味深く見学していました。視察の最終行程ではキリンの環境工場において、環境保全のための取り組みとして導入されたビオトープなどの環境に配慮したシステムの見学を行いました。

岸和田港振興協会といたしましては、今回の先進事例視察を参考にしながら大阪府港湾局、岸和田市その他の団体と協力し、地元港湾の振興・発展に繋げていきたいと考えています。

「阪南港みなとふれあい広場」イベント開催

阪南港港湾振興連絡協議会

平成27年11月8日（日）、岸和田旧港地区のカンカンベイサイドモールにおいて、阪南港港湾振興連絡協議会（大阪府、岸和田市、貝塚市、忠岡町）主催により、阪南港の活性化及び港湾振興を目的としたイベント「阪南港みなとふれあい広場」を開催しました。

岸和田カンカンベイサイドモール前の祭りの広場では、阪南港港湾振興連絡協議会のブースを設け、阪南港の歴史や港湾施設、さまざまな船について説明したパネルを展示しました。また、同ブース内に海上保安庁のPRスペースも設け、東日本大震災のときの、海上保安庁による救援活動の様子を写したパネル展示やグッズの配布を行うことで、普段なかなか見ることのできない海上保安官の仕事を紹介しました。更に、会場には海上保安庁のイメージキャラクターである「うみまるくん」が登場し、会場を盛り上げました。特に小さな子供たちから、「うみまるくん」は人気を博していました。

阪南港港湾振興連絡協議会ブース前の様子

記念式典会場の様子

今年度は、第五管区海上保安監部管内の岸和田海上保安署が創設60周年を迎え、これを祝う記念式典も岸和田カンカンベイサイドモールのロトンダ広場において盛大に行われました。10時15分から始まった式典では、地元である岸和田市及び貝塚市の両市長が挨拶し、続いて阪南港港湾振興連絡協議会・渡部会長（大阪府港湾局次長）から、岸和田海上保安署・中井次長へ感謝状の贈呈が行われました。

午後からは、海上保安庁のご協力のもと、海上保安庁巡視船の「よしの」と「かつらぎ」において体験航海が行われました。当日は生憎の雨模様でしたが、乗船整理券を求めて早朝より並んだ方々、先着100名が巡視船に乗り込み、1時45分に阪南4号岸壁を出港した両船は岸和田港沖を南下、関西国際空港周辺に向かいました。途中、大阪湾泉州沖5キロの人工島である同空港へと通じる連絡橋の下をくぐり、航空機の離発着風景を目の前に見ながら、体験航海を楽しんでいただきました。

当協議会においては、地元の方々に海と港に親しんでもらえるよう、阪南港の活性化及び港湾振興を目的としたイベントを、今後も引き続き開催していきたいと考えております。

大王海運　新造船「第三はる丸」初入港歓迎セレモニー

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

RORO船3船体制により、千葉港／堺泉北港／宇野港／三島川之江港を結ぶ航路を運航する大王海運㈱では、従来船を大型化した新造船「第三はる丸」が就航し、平成27年10月29日に造船所からの初めての寄港地として、堺泉北港へ初入港いたしました。同日、大王海運㈱により本船見学会が開催され、関係者約100名が訪れました。

新造船「第三はる丸」の堺泉北港初入港を記念して、大阪府港湾局の井上局長から歓迎の挨拶があり、岡本船長へ初入港記念楯が贈呈されました。また、地元市である泉大津市の迫間総合政策部長より記念品の贈呈があり、大王海運㈱の佐々木専務取締役からご挨拶をいただきました。

大型化による積載量の増加のみならず、新造船「第三はる丸」の運航により、同一船型3船による均質なサービスの提供という新たな魅力が加わり、大阪湾で唯一、関東との上り下りのデイリー便という特色と併せて、堺泉北港の内航定期RORO航路のさらなる充実を目指してまいります。

第三はる丸　(8,558総トン)
平成27年10月29日(金)
堺泉北港助松埠頭助松第7号岸壁
内航定期RORO船

岡本船長(左)と井上局長(右)

第三はる丸

集合写真

WELCOME!世界からのお客様

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

■2015年9月30日（水）大阪府港湾局訪問

第一次産業省（ニュージーランド）
Ms. Anderson、Mr. Rawnsley、Mr. Denny

堺泉北港をはじめ日本国内の輸出前検査に係る監査を目的に来日しているニュージーランド第一次産業省職員3名の大阪府港湾局への表敬訪問がありました。

当日、堺泉北港の助松埠頭及び汐見埠頭内にある検査施設並びに岸壁などを含めた監査が行われた後に、ご訪問いただきました。

大阪府港湾局の井上局長より、堺泉北港の主力貨物である輸出中古車は、国内3位の貨物量を誇り、中でもニュージーランド向けは、堺泉北港における最大の輸出先国であり、日本国内他港に比べて最大の輸出台数であることが紹介されました。

日本と同様に島国であるニュージーランドにおいて、検疫検査が大変重要であるとの認識のもと、今後ともバイオセキュリティに対する取り組みを行っていくとともに、輸出前検査会社とも連携しながら、ニュージーランドにおいて安心して輸入できる港湾として信頼を得たいと述べました。

また意見交換の中で、第一次産業省の職員から輸入衛生基準が強化されることなどが紹介されました。

■2015年10月29日（木）大阪府港湾局訪問

グリーンアウォード財団（オランダ）
理事長　ヤン・フランセン 氏（Mr.Jan Fransen）
職員（認証担当）　篠原 啓太 氏

このたび、オランダよりグリーンアウォード財団が、大阪府港湾局を訪問されました。

グリーンアウォード財団は、1994年にオランダ・ロッテルダム市港湾局及びオランダ運輸省によって設立され、独立の非営利組織として、クオリティシッピング（安全かつ環境に配慮した船舶）への認証を行うための審査・提供にかかる活動や、同基準を満たした船舶に対して優遇措置（グリーンアウォード・プログラム）を与えるよう、港湾管理者に対し協力を求める啓発活動などを行っています。

大型タンカーやLNG船の入港がある重要な港湾のうちの一つとして、堺泉北港に来訪されました。新しい取り組みとして、コンテナ船への認証制度が始まり、今後LPG船にも拡大していく意向であるとのご説明がありました。また、同財団の環境・安全活動等に関する事業活動の報告、港湾管理者としての優遇制度の導入推進等について普及啓発されました。

貿易実務セミナー開催　　堺泉北港港湾振興連絡協議会･阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおり貿易実務セミナーを開催しました。

「貿易実務入門編」では、貿易実務について基礎を固めたい方を対象に貿易の基本的な流れ･輸出入の手続き等について、「通関知識編」では、日本の通関システムの基礎的知識の習得をもとに、TPP（環太平洋経済連携協定）などの具体的事例を用いて講義を実施しました。

受講後のアンケートでは、「初歩的な部分も詳しく説明があり、実例も講義の間で話していただき、イメージしながら講義を受けることができた」、「実務にすぐに役立つことが学べて大変有意義でした」との評価をいただき、受講された皆様の貿易実務能力の向上にお役立ていただけたと考えております。

講師の中矢 一虎氏

◇講　　師:中矢 一虎氏（国際法務㈱代表取締役）
◇会　　場:堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 201･202会議室
◇開催時間:10:00～16:00

貿易実務入門編	平成27年12月 3日(木)	参加者:23名
通関知識編	平成27年12月17日(木)	参加者:24名

セミナー会場の様子

INFORMATION

在阪国家機関等に対する要望活動

府営港湾の整備促進のために、関係国家機関に対して要望活動を行っています。

要望先と要望事項については下表のとおり

実施期間	要望事項	要望先
平成27年12月～ 平成28年1月	府営港湾の整備、維持管理等に対する要望	大阪府知事
	大和川へのゴミの不法投棄取締り強化及び 河川敷のゴミの除去清掃について	近畿地方整備局長 近畿地方整備局　大和川河川事務所長
	体験航海行事のための巡視船派遣の継続	第五管区海上保安本部長 大阪海上保安監部長
	深日港の航路標識の維持について	
	深日港の「みなとオアシスみさき」本登録後の支援について	近畿地方整備局長
	深日港における航路再開に向けた支援	近畿運輸局長

会員名簿

㈱アイ・エー・エー
朝日海運㈱
㈱アテックス
イースタン・カーライナー㈱ 泉北営業所
泉大津港湾振興会
泉大津市
泉大津商工会議所
泉大津埠頭㈱
泉大津マリン㈱
泉佐野市
泉佐野商工会議所
和泉石灰建材㈱
一心港運㈱
岩谷液化ガスターミナル㈱
岩出建設㈱
宇部興産㈱ 堺工場
㈱エヌティーシー
大阪運輸㈱
大阪運輸倉庫㈱
大阪ガス㈱ 泉北製造所
大阪機船㈱ 南海支店
一般財団法人大阪港湾福利厚生協会
大阪国際石油精製㈱ 大阪製油所
大阪船主会
㈱大阪チタニウムテクノロジーズ 岸和田製造所
大阪府
大阪府漁業協同組合連合会
一般社団法人大阪府清港会
大阪府タグ事業協同組合
公益財団法人大阪府都市整備推進センター
一般財団法人大阪府マリーナ協会
大阪府ヨットセーリング連盟
一般社団法人大阪木材コンビナート協会
大阪湾広域臨海環境整備センター
大豊運輸倉庫㈱
㈱オーナミ 関西事業部
奥田数㈱
奥本製粉㈱
貝塚港湾振興会
貝塚市
貝塚商工会議所
覚野石油㈱
梶野産業㈱
金澤運輸㈱
要薬品㈱
兼杉興業㈱
㈱上組 大阪支店 堺出張所
㈱カワサキ
河田石材㈱
関西港湾サービス㈱
関西電力㈱ 火力事業本部
関西木材㈱
岸和田港湾荷役㈱
岸和田市
岸和田商工会議所
岸和田港振興協会
共立梱包㈱
近畿港運㈱
㈱栗本鐵工所 堺工場
KHネオケム㈱堺物流センター
ケイヒン海運㈱
原子燃料工業㈱ 熊取事業所
㈱合通
鴻池運輸㈱
コスモ石油㈱ 堺製油所
コーナン商事㈱
㈱サウスポイント
㈱さかい
堺LNG㈱
堺港湾振興会
堺市
堺商工会議所
堺泉北港湾砂利石材協同組合
堺泉北船舶安全協議会
堺泉北埠頭㈱
㈱堺ポートサービス
栄運輸工業㈱
阪口倉庫㈱
阪本薬品工業㈱ 泉北工場
櫻井工業㈱ 製材所
㈱さくらコーポレーション 大阪支店
山九㈱ 泉北支店
産業振興㈱ 関西スクラップセンター
三興倉庫㈱
三洋海事㈱
サンワールド㈱
汐見埠頭協議会
新関西国際空港㈱
新関西製鐵㈱
伸共運輸㈱
新日鐵住金㈱ 和歌山製鐵所〔堺地区〕
新洋海運㈱
㈱スバルロジスティクス 関西納整センター
㈱住友倉庫
センコー㈱ 南大阪支店
泉州トラック事業協同組合
セントラル硝子㈱ 松阪工場 堺製造所
泉南市
一般社団法人全日検 大阪支部
泉北港港運協議会
大一機工㈱
第一警備保障㈱
㈱大運
大王海運㈱
㈱大都
㈱大日警 大阪営業所
大利運輸㈱
高石ケミカル㈱
高石港湾振興会
高石市
高石商工会議所
㈱武丸海運
田尻町
忠岡町
㈱辰巳商会
田中土建㈱ 大阪南合材センター
チヨダウーテ㈱
㈱土田組
DIC㈱ 堺工場
㈱Dear Laura
東亜建設工業㈱ 大阪支店
東西海運㈱
東燃ゼネラル石油㈱ 堺工場
東洋建設㈱ 大阪本店
㈱東洋信号通信社
内海曳船㈱ 堺事業所
内外輸送㈱ 大阪支店
中谷運輸㈱
㈱ナガオカ
西日本花き㈱
㈱西村運輸倉庫
㈱日新 大阪支店
日新製綱㈱ 堺製造所
日鐵住金建材㈱ 大阪製造所
日鉄住金物流㈱ 関西支店
日東タグ㈱ 阪神本部
日東物流㈱ 大阪支店
日本栄船㈱
日本海事興業㈱ 神戸・大阪営業所
一般社団法人日本貨物検数協会 堺泉北現業所
日本酢ビ・ポバール㈱
日本スチール㈱
日本通運㈱ 堺支店
日本トランスシティ㈱ 大阪支店
船用商事㈱
畑野工業㈱
八興運輸㈱
㈱PALTAC
阪九フェリー㈱ 泉大津支店
阪南港運㈱
阪南港サービス㈱
阪南市
阪南倉庫㈱
阪和流通センター大阪㈱
日立造船㈱堺工場
広道商店
藤原運輸㈱
㈱不動テトラ 大阪支店
平和オート㈱
㈱ベスト・プロパティ
豊国石油㈱
POSCO-JWPC㈱
㈱北海鉄工所
北港運輸㈱ 南大阪支店 泉南センター
ホテル・アゴーラ　リージェンシー堺
㈱本家さぬきや ホテルサンルート関空
㈱眞壁組
間口運輸㈱
㈱松菱
丸一鋼管㈱ 堺工場
丸全昭和運輸㈱ 関西支店
丸紅エネックス㈱ 堺ターミナル
岬町
三井化学㈱ 大阪工場
三井金属鉱業㈱ パーライト事業部 大阪工場
港通船運輸㈱
南大阪埠頭㈱
㈱ヤマモト鉄工所
郵船港運㈱
㈱横河ブリッジ
㈱吉田組 大阪支店
ライオン㈱ 大阪工場

≪特別会員≫
牧野　文雄
金盛　弥
近畿地方整備局長
近畿運輸局長
大阪海上保安監部長
大阪税関長

平成28年1月
特別会員　2名　4団体
通常会員　182団体

大阪府港湾協会

大阪府営港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP　http://www.osakaprefports.jp/

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

印刷発行／平成28年1月